

# KOCHI 2022 ROTARY 2023 CLUB SINCE 1937



IMAGINE  
ROTARY

2022-23年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3529回 2023年1月24日 2023年1月31日発行

### ● 会長挨拶

皆さま、こんにちは。今朝起きたら雪景色が見られるのかと思ったら、ものすごい青空で、寒波はどこへ行ったのという感じでした。

先週は、情報集会の夜間例会でした。30数名の出席でしたが、本場に5、6人ずつの小さなテーブルに、シニア会員と若い会員を、佐竹幹事が上手に組み合わせてくれて、それぞれ先輩会員から、いろんなお話や、疑問に思っている



ことを聞くことができたのではないかと思います。今日は、その発表をしていただきます。

来月、2月18日、ホームカミングナイト例会の開催をご案内していますが、実際は国際ロータリー創立夜間例会です。85周年のホームカミングナイト例会を昨年10月に行いたかったのですが、できなかったため、国際ロータリー118周年にうちのクラブの85周年を重ねたということです。若い会員さんに、ちょっと聞かれましたので、そんな形で開催することをお知らせしておきます。



### ■ 本日のプログラム [ 1月31日 ]

ゲストスピーチ

高知工業高等学校3年 宮崎 惇仁 氏  
「ルワンダでの道直し体験」

会 長	杉 本 芙美子
副 会 長	中 澤 陽 一
幹 事	佐 竹 新 市
副 幹 事	細 田 長 司
会報責任者	南 範 子



## ● ロータリーソング 「それこそロータリー」

## ● 今週のピアノ曲 チャップリン 「ライムライト」 ピアノ演奏：宮地公美子会員

## ● 今年度の国際奉仕委員会より

書き損じハガキの回収期限が近づいています。書き損じ、あるいは未使用のハガキ、未投函の往復ハガキ、未使用の切手等が対象です。もちろん、金券、現金も大歓迎です。締切は2月10日です。

## ● 次年度の国際奉仕委員会より

ここ数年、コロナで中止されていた短期交換事業が本年から再開されます。留学先はアメリカ・ニュージャージー州北部、2023年7月27日～8月17日まで。募集人数16名。締切は2023年3月10日。資格は地区内ロータリーから推薦された高校生（応募時中学3年生を含む）。希望者は連絡をお願いします。

## ● 幹事報告

- ・坂出RCと坂出東RCが共同でラジオ放送を行っています。毎週月曜日6時から30分。チャンネルは76.1メガヘルツ。
- ・ロータリー日本財団より、確定申告寄付領収書が届いています。詳細はホワイトボードに掲示。
- ・2月14日のクラブ協議会は、取り立てて議題がないことからお休みとします。
- ・中芸RCから、例会曜日が木曜から月曜に変更になります。
- ・本日例会終了後、ロータリー情報委員会による研修会を行います。



## ◆ グループ夜間例会報告

テーマ「改めてロータリーを考える」

### ◎Aグループ（発表・水野大樹会員）

藤田会員の淀みないMCの中、関パストガバナーの44年の歴史での経験等が述べられ、入交会員の親睦委員会時代のエピソードなどが盛り込まれ、終始和やかに、ざっくばらんなロータリーの談義が進められた。



A班の議論のテーマ

1. 出席の重要性について
  - ・ロータリーに参加した期間、入会の経緯、共通していることは親睦の目的を図る上で、自分の仕事に誠実に向き合うこと。
  - ・同じ時間、同じ卓話を聞くことによって、親睦を深めることの大切さが根源にあることを共有。
  - ・火曜日の12時半に同じ場所に集まることで、質が高く、健全な親睦の場になる。
  - ・月に1、2度、入り口でくじ引きをして、席の固定化を防ぐと、メンバーのアトラダムな親睦が図られる。
2. 高知RCの良い点と悪い点
  - ・派閥がクラブ内にはなく、皆がフラットにフランクに会話ができる。
  - ・嫌なことを感じたことがない。お互い、理解し合っている安心感を感じる。
3. 団結力の尊さ
  - ・風通しの良さ、仲間を取り組む尊さ、伝統と格式議論 関会員がガバナーを引き受けるまでの経緯や、杉本会長と当時を振り返って懐かしく話されている様子から、何年もの時を経ても、共に過ごした時間というのは色褪せないし一瞬である頃に戻れるんだと、仲間の団結力の尊さを感じた。

### ◎Bグループ（発表・寺本武司会員）

メンバーは高知組2名、県外組3名。冒頭、高知の素晴らしさと高知愛の話で盛り上がった。



- ・共通するのは「土佐弁」 高知は言葉に愛情があり、平安時代の言葉を今も使っている。
- ・高知は手に職を持つ、技術の高い人が多い。

議題は

1. 高知RCの良さ
  - ・人脈が非常に広がり、仕事にも有意義になってくるので大事である。
2. 高知RC独自の用語
  - ・南高戦、33会、火曜会、燦燦基金（高知RC独自で、地元の学生を応援する基金）

### ◎Cグループ（発表・正延知行会員）

森本征彦会員の今までの経験を聞いて、我々は理解を深めた。



情報集会は、夜、お酒を飲みながら砕けた雰囲気、何でも話をしようということから始まり、当時は妬ばた集会と言っていた。征彦さんが定年になってもロータリーを続けているのは、仲間がいるから。仲間は楽しいし、非常にいいものだ。

ロータリーは、ポール・ハリスが友人4人と親睦のために集まったことから始まったが、その中に奉仕という考え



が入ってきた。ロータリーに仕事を持ち込むのはどうかという人もいるが、大いに持ち込んだ方がいい。仕事を通じて、人々の生活の質を高めたり、職業を通じて人々を幸福にし、親睦も深めていった方がいいのではないかと。

途中から、杉本会長も参加し、入会当時、お歴々が少し怖かったけれど、とても優しかったという話を聞きました。ロータリークラブの親睦を改めて心に刻み、今後も活動を続けていきたいと思えます。

### ◎Dグループ(発表・寺田文彦会員)

1. 高知RCは居心地が良い、特に若手会員が楽しめる環境づくりに努める。
2. 退会するとき、ロータリーに在籍してよかったと思える実績を残してはどうか。



- ・高知RCは大きな船のようなものである。進むときはベクトルが同じでいろんな事業もするが、事業としての物差しは同じである。そのベクトルと物差しは何かということ各会員が今一度考える必要があるのではないかと。
- ・乗り合わせた人の求めていること自体は個々人が違う。いろんな事業の中で、自分は何を求めて、次の世代に何を渡していくかを考えていきたい。
- ・親睦を深めたい場合は、毎週例会に出席し、たくさんの人と交わり、会員として認められる自分自身になっていく必要がある。
- ・個人事業主で、生活のメリハリ、交友関係の広がりを求めるために、ロータリーに入会した人もいます。
- ・仕事メインで考えている会員は、業種の違いによりいろいろな考え方を経験して、自分の仕事に取り入れたい。仕事を通じて他人を思いやり、他人に尽くす精神を養いたい。
- ・青年会議所等から上がってきた人は、高知RCの格の高さを周りから聞いている。優れた先輩がたくさんいるので、自分もそうなりたい。

コロナに明け暮れた3年が、今年の5月からは5類に変更になり、一般的な活動ができるようになる。そのとき、3年間を取り戻すぐらいの気持ちで事業をスタートさせて、経験ができ、いろんな考えの人と触れ合い、自分を高めていくことで高知RC全体が高まっていくことになる。そういった環境づくりの場を与えることがロータリーの役割であり、また、次世代の航海をどうするか、若手会員のときから考えてロータリーに取り組んではどうか。

### ◎Eグループ

(発表・長井啓三会員)

- ・FDAが3月から高知と中部国際空港の定期便が就航する。観光地や空港の利便性で盛り上がった。以前は、高知から北海道、宮崎、広島に定期便があった。関西空港への不便性など海外旅行経験が豊富な細田会員から話があった。
- ・川崎ラーメン、幻のわらび餅、おはぎの店、高知のうま



いものなど、転勤族には貴重な情報が聞けた。

- ・入交会員の本社ビルは、万が一の際、海上レストランへの転用ができる。細田会員の長司の名前の謂れなど、普段聞けない話があり、距離が近づいた気がした。
- ・先輩会員からロータリーへの思い、歴史の話が聞けた。ロータリーの発足、地球33番地との関わり、昔の遠地まで行ったメイキャップの苦労話。
- ・ロータリー用語が分かりにくいのが、和訳するとさらに分かりにくくなるという過去の経験談。
- ・転勤族会員との交流は幅広い情報が聞け、とても良い。
- ・高知RCはOB会員を大切にします。
- ・4月の夜間例会が楽しみ。

長男3人、次男1人という良きメンバーに恵まれ、三男の私が何とか発表ができたことを感謝します。

### ◎Fグループ(発表・津野泰孝会員)

中島会員から、入交さんが社に入会の書類を持ってきて、断ったら高知で働けなくなると思い入会した。最初に教えてもらったのは、ロータリーの5大奉仕。クラブ奉仕など積極的なクラブ運営への参加。例会への100%出席、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕などを教えていただいた。



藤原会員、斎藤会員は、支店長という立場で入会。ビジネスだけの付き合いでは分からないが、ロータリーでは、新しい部分を発見できるのが素晴らしい。最初は週1回の例会が大変だと思ったが、通ってみると毎週が楽しみで仕方ない。高知が初めてという支店長も多く、当クラブでいろいろ学べることはありがたい。

岡内リーダーは、日銀やNTTの支店長さんと、普段では固くなる話がロータリーでは気さくに話し合えるのが素晴らしい。

その他

- ・女性は熟成した大人が多いが、男性はいつまでたっても、子ども。あとは伸び代。
- ・10年ぐらい採用の仕事に携わったが、大体女性を採用していた。
- ・クリスマス例会のマツケンサンバがすごかった。
- ・初代のマツケンサンバの会員は、日頃そういうタイプには見えなかったが、やると決めたときの真剣さ、懐の深さを感じた。
- ・ロータリーとは、新しい自分に出会える場所。
- ・人を先入観で見れば駄目だということもロータリーで気付かされた。

### ◎会長コメント

私は少しずつ皆さんのグループに寄せていただきましたが、皆さん本当に和気あいあいといい感じで話が進んでいたと感じ、素敵な会になっているかと嬉しく思いました。ただ、もう少し多くの出席があれば、なお良かったと思います。

4月には、コロナ前の形での情報集会を開催したいと、幹事と準備中ですので、よろしく願いいたします。

● **理事会報告** (1月10日開催)

・2月18日、ホームカミング夜間例会を開催

◇ 例 会 変 更 ◇					
高知中央RC	2月 2日	創立記念夜間例会(城)	高知東RC	2月 8日	観梅夜間例会(阪)
高知西RC	2月10日	ロータリー休日(三)	高知北RC	2月13日	鳥取北RC例会に振替(三)
高知RC	2月14日	職場例会(三)	高知ロイヤルRC	2月14日	立春夜間例会(旭)
高知南RC	2月16日	古希・還暦等夜間例会(阪)	高知中央RC	2月16日	休会(城)
高知北RC	2月20日	休会(三)	高知RC	2月21日→18日	ホームカミングナイト(例会)へ振替(三)
高知ロイヤルRC	2月21日	休会(旭)	高知西RC	2月24日	古希・還暦祝賀夜間例会(三)
※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル					

 **ニコニコ箱** 【敬称略】

竹下 篤範 グループ夜間例会欠席のおわびと誕生日及び結婚記念日を祝っていただき、感謝を込めてニコニコします。

武樋 泰臣 妻の誕生日にお花を届けていただきありがとうございました。毎年とても喜んでくれます。

安藤 一臣 昨年末は妻の誕生日に美しくキュートなお花をお手配してくださりありがとうございました。

藤原 文也 先日は妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。単身赴任でもあり、妻にとっては嬉しいサプライズだったようで、大変良かったです。重ね重ねありがとうございました。

中澤 清一 新年明けましておめでとうございます。2回お休みしてしまいました。皆さま、本年もどうかよろしくお願いたします。プライベートの件で南会員に大変お世話になっています。ロータリーに入っていて本当に感謝です。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
1月24日	(-9)92	63	16	4	80%
1月10日	(-9)92	56	12	15	85%

● **累計額** [1月24日現在]

ニコニコ箱	495,000 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦々基金	105,139 円	ポリオ募金	272,300 円
-------	-----------	--------------------------------	-----------	-------	-----------

■ **次週のプログラム** [2月7日]

ゲストスピーチ  
Japan Digital Design 株式会社  
河合 祐子 氏(元日本銀行 高知支店長・元高知RC会員)  
『「デジタル」な時代に考えること』

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>